

フードドライブ実施報告

1 内容

ご家庭で余っている食品を必要としている人へ届けるチャリティー活動で、食品ロスの削減にも繋がる。寄付された食品は稲沢市社会福祉協議会・NPO 法人を通じて必要としている方のもとへ届けられる。

2 実施期間

令和5年4月7日(金)、10日(月)～13日(木) 8:30～17:00

3 実施場所

- ・ 稲沢市資源対策課(環境センター事務棟)
- ・ 稲沢市ボランティアセンター(総合文化センター1階)

4 対象

賞味期限が1か月以上先の食品(2023年5月14日以降)

※ 開封済み食品(米・個包装除く)、生鮮食品、冷凍・冷蔵品、酒類(調味料除く)は受入れ不可

5 結果

・ 受付場所別集計表

食品分類	資源対策課	ボランティアセンター	合計
米類(白米・玄米など)	257.10	477.10	734.20
缶詰(肉・果物など)	6.80	26.90	33.70
インスタント食品	5.20	10.00	15.20
レトルト食品	9.10	21.20	30.30
乾物(パスタ・海産物など)	10.30	13.80	24.10
お菓子	7.70	8.00	15.70
調味料(味噌・醤油・食用油など)	9.20	53.10	62.30
飲料(ジュースなど)	46.30	12.90	59.20
嗜好品(コーヒー・お茶など)	1.20	2.25	3.45
その他(ベビーフードなど)	4.10	2.10	6.20
合計	357.00	627.35	984.35

単位:kg

・ 年度別比較

	H30(秋)	R1(秋)	R2(秋)	R3(春・秋)	R4(春・秋)	R5(春)
受付人数(人)	40	64	86	138	204	79
総重量(kg)	424.8	580.0	711.4	3,348.6	2,706.6	984.35
開催日数(日)	1	5	5	14	14	5

6 まとめ

秋に比べると米の持込みが少ないため、重量ベースでは前回(1,952.8kg)を大きく下回る結果となった。しかしながら、昨年度春の開催と比べると大きく増加しており(753.8kg→984.35kg)、フードドライブの市民への浸透が進んでいることを感じる。前回に続き、市内企業からの協力、米の大口の持込みもあった。

集まった食品は、市内こども食堂、のわみ相談所に引渡し、それぞれの団体をとおして、支援が必要な方のもとへ届けられる。

昨今は自治体と企業が協力してフードドライブを行う事例や商業施設に窓口を設けるような事例もあり、本市としても効果的な開催方法を引き続き模索していく必要がある。

○食品の寄付



のわみ相談所への搬入の様子